

■ 他産地は今、特別企画



繊維産業文化継承の現状

岡谷、駒ヶ根の養蚕・製糸業に見る

——先人の偉業に学び、明日を探る——

尾州地域新世紀産業振興委員会特別プロジェクト

趣旨

尾州地域は、現在、長期不況に苦吟しているが、規模は縮小しても今なお全国に冠たる毛織物の産地であることに変わりはない。苦境要因は経済構造の変化、為替の大幅な変動、グローバル化の進行などに起因するが、これはなにも尾州産地に限定したことはない。

こうした事態のなかで、今、全国各地で産地形成・発展過程における先人の英知を検証し、それぞれの地域で形成された産業に関する知的財産を集積し、産業文化を産業観光としての側面を持せつつ、次世代に継承していく動きが顕著である。

本委員会は特別プロジェクトを組み、隣県である長野県の駒ヶ根市、岡谷市の繊維産業の知的かつ歴史的財産の集積実態を調査した。この両産地は過去、養蚕・製糸業が栄えたが、現在繊維は産業としては破壊的打撃を受けている地域であり、その遺産を地域活性化に生かしつつ、産業文化の継承に乗り出している。

調査は以下のメンバーが担当した。

専門家委員	瀬口哲夫（名古屋市立大学芸術工学部教授）
調査員	隅田克巳（名古屋市立大学学術研究会）
学識者	山下征彦（尾州テキスタイルカレッジ理事・専任講師）
委員	尾関賢二（一宮繊維卸団体連合会専務理事）
事務局	栗山敦司（協同組合一宮繊維卸センター課長）

調査実施日平成17年10月4日～5日、文責山下征彦

用語規定

- 1) 生 糸 = 通常の繭から作られた絹糸。繭1つからとれる繊維の量は約0.4gで、長さは約1200m。
- 2) 絹紡糸 = 糸繰りできない屑繭を切り開いて、短繊維にしてから紡績した糸。
- 3) 取引単位 = 俵（1俵60キロg）
- 4) 標準番手 = 28中（繭約10個分の糸、細さは約28デニール）

1、明治、大正、昭和初期における養蚕・製糸業

明治、大正、昭和初期にかけて（戦後の一時期も含む）繊維産業は外貨を稼ぐ重要産業であり、時の政府は繊維製品を輸出戦略重要産業として育成してきた。

生糸に関しては明治5年（1872年）に官営の富岡製糸工場が建設され、本格的に工場生産されるようになった。毛織物はそれから遅れること6年、明治11年、同じく官営の千住製絨所が設けられ、その前後から尾州

産地でも民間の毛織工場の設立が相次いだ。

尾州毛織物の先駆者といわれる山直毛織（明治7年設立）、鈴鎌毛織（明治11年設立）がその代表例である。

繊維産業は輸出を通して、わが国近代化に大きく貢献したといわれるが、繊維すべてが外貨獲得に貢献したわけではない。江戸時代から明治時代へ、世の中が激しく動いた幕末の慶応1年（1865年）のわが国の主要商

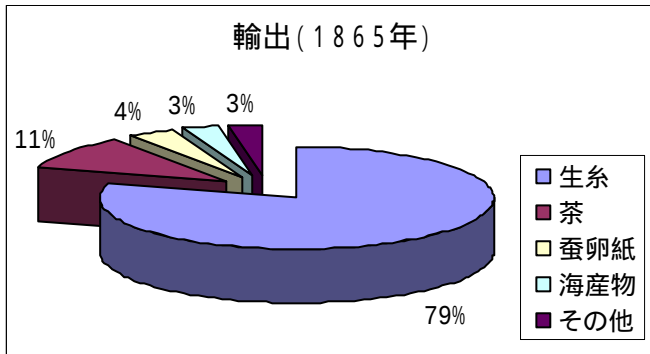
品の貿易は以下の通りで、この段階では、外貨を稼いだ（輸出）中心は生糸であり、毛織物はそれを持ち出し（輸入）していた。

幕藩体制の崩壊が決定的となった慶応年

間、自立化した各藩は特産品である生糸を輸出し、封建支配で疲弊した藩財政の立て直しをはかり、新時代への対応を急いだのである。

《 1865年（慶応元年）の貿易》

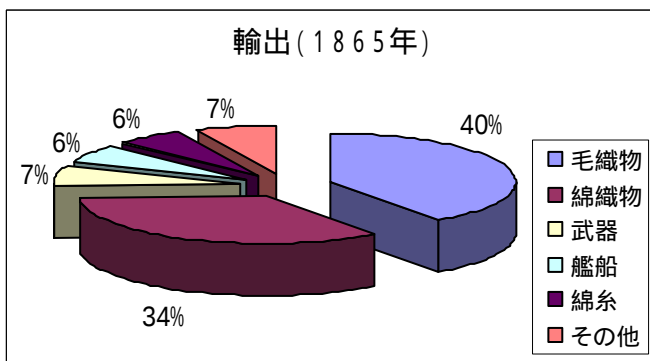
（輸出）



輸出は、生糸が79.4%、それに蚕卵紙の3.9%を加えると実に養蚕・生糸関係で83.3%に達する。文字通り、生糸は近代化のための外貨を稼いだといえる。

この時代の輸出品目は生糸以外農水産物であり、生糸は産業の近代化にも貢献した。

（輸入）



輸入は毛織物が40.3%で1位である。使途としては、まだ民間の洋装化はすすんでおらず、軍服関係と一部高級官僚向けに限定されていた。原料である羊毛がわが国には無く、輸入依存となった。

綿織物も民需というより、官庁関係の制服に使われたものと思われる。

（出所＝「日本史総合図録」山川出版社）

生糸は、慶応年間にすでに輸出産業として確立していたのである。逆に毛織物は、まだ国内に産業がなく、輸入に依存していたのである。記録では生糸の輸出は安政6年（18

65年）から開始されているが、当時尾州産地は国内向け綿の尾州縞生産が盛んで、慶応1年には国島武右衛門がその買い継ぎ問屋を開業し、三八市の域内流通から域外販売に乗り出した時期である。

生糸の輸出は明治、大正時代にも順調に拡大し、昭和7年（1932年）にピークに達し、2年後の同9年（1934年）に生産量が最高を記録した。「昭和初期まで生糸がわが国経済を牽引した」といわれる査証である。

大正3年（1914年）わが国は第一次世界大戦に参戦するが、その前年の同2年（1913年）の貿易においても生糸は最重要輸出アイテムであった。約30%は生糸で占められており、大戦遂行のための物資輸入の資本として貢献した。

